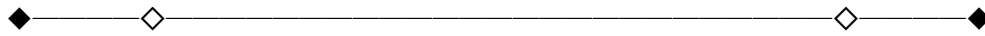


- 来場御礼：東北映像機器フェスティバル 2014
(仙台サンプラザホール 2014/6/4-5)
- 来場御礼：デジタルサイネージ・ジャパン 2014
(幕張メッセ 2014/6/11-13)
- PrivateShow2014 (本社：大田区南雪谷 1-5-2 2014/6/19-20)
(大阪：グランフロント大阪 北館 タワーB 10F)

●九州放送機器展 2014 (福岡国際センター 2014/7/3-4)



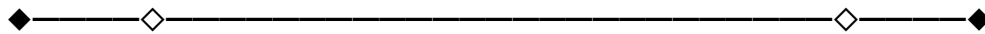
【プライベートショー速報】



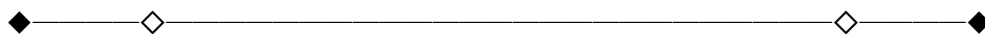
●開発中 8K 98 インチ、85 インチモニター展示決定！

8K コーナーにて、開発中の 98 型と 85 型の直視型液晶モニターを発表します。

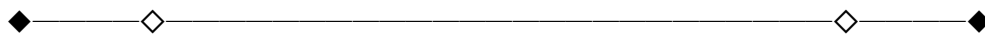
ご来場いただき臨場感あふれる超高解像度/高精細映像をご堪能下さい。



【製品フラッシュ】



新製品



●4K プレイヤー HR-7216

4K 映像の非圧縮映像出力に対応した PC ベースの動画再生装置です。

■特長

●3G-SDI/HD-SDI 出力

●外部 REF 信号に GENLOCK 可能

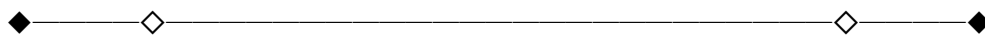
●様々な画像ファイル (DPX、TGA、BMP) を独自形式に変換し再生

●再生 GUI による容易な操作

●再生時間は、約 20 秒 (4K60p 時) の再生が可能な内蔵メモリ対応、
約 20 分 (4K60p 時) の再生が可能な SSD RAID タイプの 2 タイプを用意

●FILL+KEY 出力対応 (オプション)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/hr-7216>



●字幕モニター DM-3019-G/DM-3021-G

DM-3019-G/DM-3021-G は、字幕表示に特化した放送業務用 9/17 インチ液晶モニターです。HD 字幕、SD 字幕、アナログ字幕、携帯字幕を選択して表示でき、外字 (DRCS) にも対応しています。

字幕表示と合わせて CS パケットをモニタすることができ、送出部あるいは素材ベースでの字幕運用規格の確認が可能です。

■特長

●スタンドアローン型計測器

各機器は、CM チェック及びヒストリー表示に PC を使用いたしません。

ヒストリー表示には、15 秒 CM のイベントを約 200 本分※

ロギングしておくことが可能です。

※HD 字幕/携帯字幕の文言表示 ON で使用した場合

●ガイドラインに準拠した CM チェック機能

「字幕付き CM 素材搬入ガイドライン」に準拠して CM チェックを行います。
多数の判定項目を用意しており、合否判定はもちろん、エラー内容の表示や判定時間などの調整が可能です。

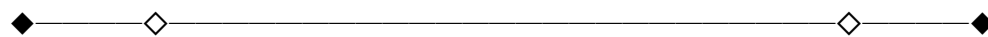
●トリガー機能

トリガー機能を搭載しておりますので、CM チェックを自動化できます。
タイムコード/1kHz 音声をトリガーにして、CM チェックを自動で
スタート/ストップすることができます。加えて、スタートから
一定時間経過後に CM チェックをストップさせることも可能です。

●送出監視に対応

オンピクチャーの字幕表示に加えて、放送局間制御信号（ARIB STD-B39 準拠）と
CM コード（ARIB TR-B23 準拠）のデコード表示に対応しております。

http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/dm-3019-g_dm-3021-g



●MMT アナライザー SP-5800

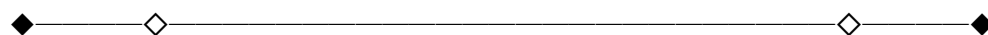
本製品は、「8K」「4K」の伝送規格として検討が進められている MMT・TLV 多重化方式のストリームをリアルタイムに解析する Windows アプリケーションです。
アプリケーションの多重起動により、複数系統の入力を同時に解析することができ、解析結果はアプリケーションの GUI 上に表示します。また、入力 IP パケットの Pcap ファイル収録や収録ファイルのオフライン解析にも対応予定です。

※MMT：MPEG Media Transport. MPEG-2 Transport Stream に続く次世代の伝送規格 (ISO/IEC23008-1) として標準化が進められています。

■特長

- 解析結果をアプリケーションの GUI に表示
- エラートリガー条件に従い、ログ出力・SNMP-TRAP 発報・収録を実行
- 入力 IP パケットの収録が可能 (Pcap ファイル)
- 収録パケットの解析が可能
- NIC、宛先 IP アドレス、宛先ポート番号で解析対象を指定
- アプリケーションの多重起動により、複数系統の入力を同時に解析可能

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/sp-5800>



●MPEG Multi Box CX-5540

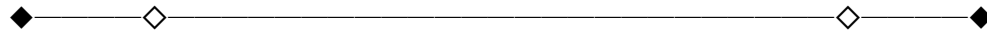
これまで素材中継やコンテンツ検証設備等で放送局様等へ多数の納入実績があります、TS マルチプレクサシリーズが新しく生まれかわりました。ユニット組込み式になっており、お客様のご用途に合わせてシステムを構築することができます。

■特長

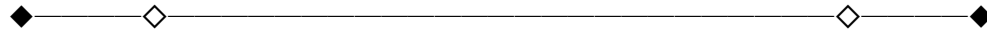
万一の災害やゲリラ豪雨などの場合に備えて、放送バックアップシステムを構築

できます。送受信それぞれ1台ずつで放送TSの帯域圧縮+IP伝送ができますので、演奏所-送信所間の緊急バックアップ伝送システム等として利用することができます。

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/cx-5540>



機能アップ



●4K ウェーブフォームモニター WM-3206/WM-3206-A

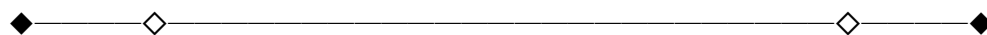
WM-3206/WM-3206-A は、4K2K 映像（3840×2160、4096×2160）専用のウェーブフォームモニターです。

ピクチャ、ウェーブ、ベクトル、ヒストグラム、ステータスをモニターに表示させます。

■特長

- レイアウトの設定が自由に行えます。
- 入力信号は HD/Dual Link/3G-SDI (Level A/B) に対応しています。
- 伝送方式は Square Division、Dual Link 2-Sample Interleave、Quad Link 2-Sample Interlevel に対応し、入力自動追従で表示が可能です。
- モニター画面を DVI で出力できます。
- Dot by Dot 表示やピーキング機能により、カメラのフォーカスをアシストします。
- USB メモリーに画面をキャプチャーし、よみだすことができます。
- WM-3206-A は DC12V 入力となります。
- カメラ等の開発から撮影現場まで幅広くサポートします。

http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/wm-3206_wm-3206-a



●8K・4K SSD レコーダー HR-7512-C

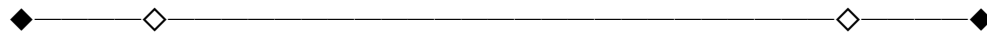
HR-7512-C は、4K 映像信号を録画・再生できる非圧縮 SSD レコーダーです。

4 台を同期運転することで、フル解像度 8K 映像信号にも対応します。

ループ再生、逆転再生などの機能を搭載。様々な場面で活躍します。

■特長

- ストレージデバイスとして SSD (Solid State Drive) を用いたレコーダー
- 入出力の I/F は、SD (I 3G 対応)、または DVI から選択 (発注時指定)
- 4K 映像信号を非圧縮で録画・再生可能
- HD サイズ ダウンコンバート出力 (モニタリング用) 搭載
- 4 台同期運転でフル解像度 8K 映像信号の録画・再生可能
- eSATA ポートで PC と接続し、映像の読み出し・書き込み可能
- 4K ステレオ映像 (L+R) の録画・再生に対応
- プレイリスト登録件数 200 件



●4K&HD フレームメモリボード GG-167-4K/GG-167-HD

GG-167-4K

HD 放送用フレーム出力ボードとして多数の実績がある GG シリーズの 4K/59.94p 出力対応製品です。PCI Express2.0 規格×16(電気的×8)対応による高速転送により、フルフレームでの 4K/59.94p 出力を実現します。PC による、4K 動画映像出力、4K テロップなど、4K 映像の可能性を広げます。

■特長

- PCI Express2.0 規格×16(電気的×8)対応による高速データ転送
- 3G-SDI×4 系統出力による、4K/59.94p リアルタイム映像出力
- オプションの入力拡張ボードの使用により、4K 入力映像への画像合成が可能
- 4K/59.94p での FILL+KEY 映像出力(要 入出力拡張ボード)
- 4K/59.94p をはじめ、4K/24p、4K/30p 出力など、各種 4K 信号に対応
- 外部リファレンス入力 (B. B.、HD3 値同期) 対応
- ソフトウェア開発キット (SDK) 標準添付
- サンプルソースコードの提供等による充実したサポート体制

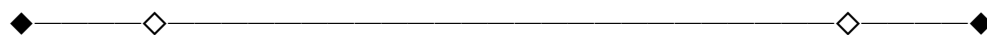
GG-167-HD

HD 放送用フレーム出力ボードとして多数の実績がある GG シリーズの最新機種です。PCI Express2.0 規格×16(電気的×8)対応による高速転送により、HD 動画の複数同時出力が可能です。1 台の PC から複数の HD 動画出力を行う事で、テロップシステムや動画送出システムのレベルアップをお約束します。

■特長

- PCI Express2.0 規格×16(電気的×8)対応による高速データ転送
- HD-SDI×4 系統出力による、FILL+KEY 各 2 系統のリアルタイム映像出力
- 1080/59.94i をはじめ、1080/24p、1080/30p 出力など、各種 HD 信号に対応
- 外部リファレンス入力 (B. B.、HD3 値同期) 対応
- ソフトウェア開発キット (SDK) 標準添付
- サンプルソースコードの提供等による充実したサポート体制

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/gg-167>



●デジタルビデオ信号発生器 VG-876

VG-876 は最大 8K×4K のディスプレイ、表示デバイスの評価に最適な信号発生器です。新設計の高速描画エンジンを搭載。最大 8K×4K の描画をサポートしています。

■特長

- HDMI 2.0、V-by-One HS、3G-SDI など最新規格に対応
- 8K×4K 30Hz、4K×2K 120Hz、FHD 240Hz など高速信号伝送をサポート
- インターフェースはスロット形式を採用。最大4つの出力ユニットの搭載が可能
- HDMI2.0 コンプライアンステストツールを用意。Sink テストが可能

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/vg-876>

————— 【事例・製品に関するお問い合わせ先】 —————★

営業本部 [TEL:03-5734-6301](tel:03-5734-6301) FAX:03-5734-6102

大阪営業所 [TEL:06-6328-8558](tel:06-6328-8558) FAX:06-6328-5058

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/contact.html>

◆—————◇—————◇—————◆

【イベント情報】

◆—————◇—————◇—————◆

【ご来場ありがとうございました】

・東北映像機器フェスティバル 2014

会場：仙台サンプラザホール

会期：6月4日(水)~5日(木)

<http://www.tohoku-eikyo.or.jp/>

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20140513-1878.html#report>

【ご来場ありがとうございました】

・デジタルサイネージ・ジャパン 2014

会場：幕張メッセ

会期：6月11日(水)~13日(金)

<http://www.f2ff.jp/dsj/2014/>

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20140513-1867.html#report>

【ご来場お待ちしております】

・PrivateShow2014

アストロデザイン東京本社にてプライベートショーを開催致します。

「アストロデザインプライベートショー in 東京」

会場：本社 (大田区南雪谷)

会期：6月19日(木)~20(金) 10:00~17:30

「アストロデザインプライベートショー in 大阪」

会場：グランフロント大阪 北館 タワーB 10F

ナレッジキャピタル カンファレンスルーム B01+02

(大阪市北区大深町 3-1)

会期：7月17日(木)~18(金) 10:00~18:00

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/news/info-20140428-1874.html>

【ご来場お待ちしております】

・九州放送機器展 2014

会場：福岡国際センター

会期：7月3日(木) 10:00~18:00

7月4日(金) 10:00~17:00

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20140520-1881.html>

◆————◇————◇————◆
【アストロ便り】

◆————◇————◇————◆
大阪でプライベートショーを開催するのは4回目となり、今年はリニューアルした大阪駅のすぐそばで行います。先日、会場の下見に行ってきた。中央北口アトリウム広場から2F通路デッキを通り南館 TowerA を抜け、北館 TowerB へ。少し行くと右側の自動ドアを入りエレベータで9F へ向かいます。左側のエスカレータで10F へ行くと会場となります。少しややこしいですが、迷わずにお越しください。私は2Fのエレベータホールを通り越し TowerC に行ってしまう少し迷ってしまいました。5月27日に AfterNAB Osaka がありましたが、会場は全く同じ場所です。行かれた方は迷わないと思いますが、一度も行ったことがない方はアクセス方法を確認して迷わずにお越しください。ご来場をお待ちしております。

◆————◇————◇————◆
最後までお読みいただきありがとうございました

★————☆————☆————★
本メールは、過去にアストロデザインが主催・出展するセミナーやイベントにご来場いただいた方、名刺交換させていただいた方および、本メールサービスに登録申込みをしていただいた方へ配信しております。
※配信解除や登録内容の変更をご希望のお客様は、本メールの下部をご覧ください。

▼▼▼▼▼▼▼▼————▽————▼
Twitter : <https://twitter.com/AstrodesignInc>

facebook : <http://www.facebook.com/astrodesigninc>

*メルマガ、ホームページにはない情報も配信してます。

▼▼▼▼▼▼▼▼————▽————▼
◆新規登録・登録内容の変更や配信停止はこちらからお願いします。

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/astro/mailmag/index.html>

※新規登録をご希望の方がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。

◆その他ご意見・ご感想、ご興味のあるテーマ、取り上げて欲しいテーマ等
ございましたら下記編集部までお気軽にご連絡下さい。

<https://www.astrodesign.co.jp/japanese/form/mailform.cgi?type=default>

※このメールは送信専用のメールアドレスから配信しています。

このメールアドレスに返信いただいても、お答えできませんのでご了承ください。

本メールの内容の無断複製、転載は禁じます。

本メールマガジンの著作権はアストロデザイン株式会社に帰属します。

Copyright 2012 ASTRODESIGN, Inc. All rights reserved.